

中四国かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部 2022. 2. No. 41

ごあいさつ

統括支部長

荒木 義昭



皆様、新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜び申し上げます。最近では統括支部内各地で例会やパーティー等のイベントも少しずつ開催され始めました。私を含め、僅かならでもスクエアダンスの復活を感じ始めた方も多いのではないのでしょうか。全国的に感染者が減少、(2021年11月中旬頃)したことが要因と考えられます。それらはワクチン接種が広がったことに加え、十分な感染対策(マスク着用のダンス、1チップ毎の手指消毒、頻繁な室内換気など)のうえで成り立っているものと考えられます。とはいえ地域の感染レベルが下がったとしても、新型コロナウイルス感染症が収束するまでは今までどおり感染対策に細心の注意を払って、イベントを開催して頂きますようお願い致します。

全国的にも新型コロナウイルス感染症の影響によりSD愛好者の数が15%余り減少しています。今後もSD愛好者の高齢化により会員数減少に歯止めが効かず、10年後には全盛期の半数以下になるとS協でシュミレーションされています。これらの対策としてSDの認知、会員増を図るうえで体験機会の拡充が重要であると言われており、日本スクエアダンス協会ホームページの情報コーナーから「スクエアダンス体験会・体験教室開催手引き」を参考にし、各地で体験会等が開催できる支援策を準備するとともに、統括支部内の各クラブが、より多くの体験会を企画・実施することを願っています。

今後はSD体験会に訪れる見学者も70代以上が増え、ダンス速度やプログラムも検討の必要があります。さらに現在のSD愛好者も高齢化により今までの例会プログラムについていけない愛好者が増えることが予想され、愛好者の減少どころか最悪の場合、スクエアダンス絶滅の危機が訪れることも考えられます。

体験会や初心者講習会を積極的に行う事によって減少した各クラブの会員数を元に戻す事が出来、高齢化対策を今から検討することによって会員の維持や新規SD入会希望者へのハードルを下げる事が出来ます。さあ皆さん、互いに「楽しかったあの頃をとり戻す」という共通目的に向かって前進しましょう！

2021年度 第1回総務委員会議事録

日時 2021年11月3日(祝) 10:00～13:40

場所 Zoom会議

出席総務委員 荒木義昭、湯浅英一、大石 詢、河村順子、田中 仁、東 貢一郎、上田 彰、高口慶二、村澤 博、松本延三 監事 安元正明、会計 豊田 徹、書記 井早可代子
荒木義昭氏は議長となり、下記審議事項を詳細に説明し、審議した。

村澤氏より、徳島県の「ひまわりスクエアダンスクラブ」が今年の10月末で退会との報告がなされた。

審議事項ならびに報告事項

(1) 愛媛県連代表(総務委員)及び副代表選出の報告

県連代表（総務委員） 上田 彰氏（松山スクエアダンスクラブ）

県連副代表 桐山 聖子氏（松山リブランスクエアーズ）

上田氏より、愛媛県5団体の中から、投票にて総務委員・副代表を選出されたと報告がなされた。

議長は、次回から総務委員につき就任承諾書の必要性を説明し実施する事を述べた。

(2) ① 2021年度事業中間報告と中間決算について

* 2021年度事業報告

議長は、【主な事業】欄に、日連主催のSD体験会にS協会員が指導参加した行事もS協の事業実施と含めて良いのではとの質問に対し、S協確認事項とした。（本件の場合「協力した」の表現が適当と回答あり）

山口県連主催のSD体験会の実施、ホルダー研修会の記載漏れの指摘があり、追記する旨を説明し、承認された。

* 2021年度中間決算

会計担当豊田氏より説明がなされ、議長が会議にて諮ったところ、承認された。

② 2022年度事業計画と予算について

* 事業計画

<主な事業> 4月16～17日スクエアダンス実技指導者ライセンス検定会が漏れているので追記する。

（事業概要）1. 文面末尾「…活動を促進する。」をもう少し具体的に書いたらどうかの意見に対して、議場より、そのままだも意味は十分理解でき問題ないとの意見があり、議長は「…活動を促進する。」の表現をそのまま、継続していきたいことを議場に諮ったところ全員一致で承認された。

* 予算案

会計担当豊田氏より説明がなされた。

議長よりライセンスホルダー研修会の収入を「資質向上事業収入」に入れる説明をされ、審議の結果、承認された。

(3) 中四国統括支部SD講習会（2022年）について

* 中国地区

安元氏より、講習会の時間変更について日帰りの方のために、土曜日を午前10時から夕方までとする可能性があるとの説明され、主管にて再検討とする旨を報告した。

* 四国地区

上田氏より、愛媛県もしくは高知県で開催する旨の受諾意思（11月予定）を述べた。

(4) 第35回中四国統括支部SDジャンボリー（2022年）について

河村氏は第35回中四国統括支部SDジャンボリー開催要項（参加費18,500円＋宿泊費）、予算案をもとに内容を説明した。全日程参加数を100名として予算を出しており、人数が増えれば、参加費は安くなるが100名を下回ると更に高額な参加費となり、ジャンボリー開催は困難である考え、および山口県内代表幹事の多くはコロナ過での開催に消極的であることを述べた。

議長は、総務委員全員に意見を求め慎重に審議した結果、2023年に第35回中四国統括支部SDジャンボリーを山口県で開催することを提案され、全員一致で承認された。

(5) 理事会報告

議長より、予定審議時間を大幅に経過しているため、事前に送った資料を各々確認し、個別質疑応答とさせて欲しい旨を告げ、全員一致をもって承認された。

(6) 統括支部専門委員会審議事項ならびに報告

* 技術委員会

議長より、支部ジャンボリーが延期になったため、実技指導者ライセンス検定実施の有無もしくは実施内容については、支部ライセンス委員会にて再審議する旨を報告した。

* 広報委員会

議長より、かわらばんの編集内容は、広報委員会で協議し、支部長の承認を得て、発行するとの提案を出された。会議に諮ったところ、全員一致で承認された。

大石氏より、ホームページ運用管理要綱(案)を出され、承認された。日付は2021年11月3日施行とする。また、広報活動は支部の軸となる事業のひとつなので、皆さんのご協力を得たいと告げられた。

田中氏より、かわらばん発行は編集の都合で8月と2月に変更したい旨、説明がなされた。

議長は、会議に諮ったところ、全員一致で承認された。

*庶務委員会

湯浅氏より、講習会の記録(予算案・開催要項・参加者名簿)を保管するとの説明がなされた。また、2022年3月27日岡山市にて総務委員会を開催される旨、告げられた。

(7) 統括支部活動推進取り組み

議長より検討をお願いしていた ①SD体験会の在り方 ②普及サポーターの育成と普及サポーターによる体験会の開催 ③70歳代から始めた愛好者のフォローと支援体制の整備について、各々総務委員に意見を求めた。後日、S協提出用に纏めた資料は総務委員へメールにて報告することを約束した。

(8) その他の議題

*議事録署名人選任 大石 詢 氏、高口慶二 氏

*2022年3月27日岡山県岡山市にて開催

*2022年度第1回総務委員会 2022年11月3日 (Zoom会議)

第2回総務委員会 2023年3月21日予定

議場より今後の幹事会をZoomで行ったらどうかの意見が出たのに対し、議長は「役員の就任承諾など重要な内容も多いので基本的に従来型で開催し、議長をサポートするWeb担当を置ける環境にしてZoom出席を併用して行いたいと説明した。

幹事会 2022年4月17日(日)13:00～を予定(Web担当協力者:東委員)

(開催場所は利便性を考慮し、広島を第一候補とし、岡山を第二候補とする)

議長は、13時40分第2回総務委員会全ての審議が終了したことを告げ、閉会を宣した。上記決議を明確にするため議長ならびに議事録署名人は下記に記名押印する。

2021年11月3日

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部

議長 荒木義昭 議事録署名人 大石 詢、高口慶二

2021年度 第3回中四国統括支部ライセンス委員会議事録

1. 開催日 2021年11月22日(月)19:00～20:30 (Zoom会議)

1. 出席委員 荒木義昭委員、上田 彰委員、井早可代子委員、八木仁子委員、安元正明監事

1. 議案内容

下記のとおり報告事項ならびに審議事項につき協議した。

第1号議案 SD実技指導者ライセンス検定会について

(1) 統括支部SDジャンボリーが延期にともない実施するか延期かどうかの審議

予定通り来年2月にホルター研修会、来年4月にライセンス検定会を行うことで意見が一致した。

(2) 開催場所として東区民文化センターロビーギャラリーを抑えてあると報告がなされ、一部屋で良いと一致した。

(3) 開催時間については、筆記試験と各部門の検定を合わせて約3時間必要と思われ、午前中に検定委員とライセンス委員で集まり段取りを話し合う、ということで合意し、4月17日(日)13:00～16:00と決定した。ただし、会場は午前から抑えてある。

(4) ラインダンスのライセンス検定をできるのは実質、関東だけであるので、改正され、「他部門のコーチライセンス一人と他支部でもいいのでラインダンスの講師となれる人、あるいはシニア以上の資格のある人を臨時講師として選任して検定を行うことができる。」ということが報告された。

(5) 検定委員の選定は2月のホルダー研修会終了後でないと最終決定できない。

(6) 開催要項作成は荒木委員担当。発送は、かわら版に荒木委員が送付する。

第2号議案 ライセンスホルダー研修会について

コロナ感染症の影響により2024年の登録更新まで「実技指導者ライセンス規程19条(3)」について問わない事となったことを報告した。

第3号議案 ライセンスホルダー研修会について

2022年 第一回ライセンスホルダー研修会の開催要項(案)を全員でチェックした。

- (1) 会場は廿日市市総合健康福祉センター(旧あいプラザ)3階講座室と記載する。
- (2) 研修内容の確認研修内容の確認
 - ① 実技指導者ライセンス検定の意義(発表者:荒木義昭)
 - ② 実技指導者ライセンス検定の手順(発表者:井早可代子)
 - ③ コーラー育成の必要性について(発表者:大石 詢)
 - ④ スクエアダンスでの著作権について(発表者:上田 彰)とする。どの項目も30分に抑え、内容はピックアップとする。
- (3) 参加費は500円。お茶等は持参くださいと記載する。
- (4) 申し込み受け付けは、FAXとメールの2種類とする。メールアドレスはライセンス検定委員会として新たにメールアドレスを設ける。八木が担当する。
- (5) プログラムは上田委員が作成する。
- (6) ホルダー研修会実施計画書を支部長がS協へ提出する
- (7) 開催要項のライセンスホルダーへ直接郵送し八木委員が担当する。申し込みの締め切りは2月13日とする。
- (8) 各研修内容の資料締め切りは3週間前とする。可能であれば1月10日に資料確認する。
- (9) 筆記用具をお持ちくださいと記載する。
- (10) 資料を配布できるように手配することとライセンス検定会の開催要項は荒木委員が担当し、早めに着手する。

第4号議案 次回ライセンス委員会開催日

次回のライセンス委員会は、2022年1月10日13時から16時、3階小会議室と確認された。以上のとおり審議事項は全て終了した。

2021年11月23日

議長ライセンス委員長 荒木義昭、書記ライセンス委員 八木仁子



リーディング・フォローイングでSDを楽しく

広島スクエアダンスの会 井早 可代子

SDを楽しく踊るためのリーディング・フォローイングについてお話したいと思います。リーディングは、男性又は、女性の動きや意思を相手に明確に伝える事です。フォローイングは、これに反応して動くことで、ダンスには重要なものです。SDセット内8人の間での、コミュニケーションが必要になってきます。

リーディングについては、強いリードは、避けるべきです。「リードが強い」「引っ張る」という言葉をよく耳にします。リードが強い、又は引っ張れば、踊れると思いがちですが、逆に引っ張られる事により、相手の方は無理な姿勢になり、余計に踊れません。つまり、相手に意思は伝わらなく、フォローの役に立たなくなります。

手の取り方は、スタイリングによって変わりますが、軽く握る、手を添える、手を合わせるだけで十分です。回転動作を伴う時は、手首を曲げないように気を付けます。又、遠心力を使って、お互いの同距離を保って回転する事が必要です。

大切な事は、音楽に合わせて動くことです。SDのリズムは4拍子で、そのビートに合わせて、シャッフル・ウォークが基本になります。ダンサーが、リズムに乗って動いている時は、自分のステップの数にもなります。

リードをする方は、手を取りながら、身体をリズムに合わせて動き始め、タイミングと方向を

相手に伝わるように動きます。ボディーフローが大切になってきます。

フォローされる方は、リードに反応し、相手に逆らわずに素直に動きます。自分勝手に動かないという事が重要になってきます。

難しいですが、リードと判らないようにさり気なくリードを行う事が、本当のリードと言えます。リーディングもフォローイングも協力しあい、お互いに嫌な気分にならない様に気を付けましょう。

最後にSDを楽しく踊るには、笑顔が必要です。笑顔は気持ちを和らげ、癒してくれます。自分だけが楽しむという考えではなく、全てのダンサーが楽しむという事を念頭に置いて、笑顔を忘れずに踊りましょう。

四国地区講習会に参加して

宇多津レディース 高畑 和子

今回の講習会は日程が決まっていますが、コロナ感染者が増加すると中止せざるをえない状況で非常に心配でしたが無事開催できてうれしく思います。

当日はコロナ感染予防のため、換気、マスク、手袋着用、都度消毒と皆さん大変だったと思います。

全体交流では皆さんと踊らせていただき、パーティーの時のように緊張と同時に心踊り、楽しい気分でした。

これからもコロナに負けないぞ、健康で笑顔で楽しいスクエアダンスを皆さんと踊っていきたく思います。

次回も感染者が出ずに開催できますように。



コロナ禍でのオンジパーティー

徳山スクエアダンスクラブ 河村 順子

2020年は新型コロナ感染拡大防止対策により、中止になったオレンジパーティーでしたが、2021年は対策をしっかりとって開催することにしました。11月7日、感染者の減少もあり、待ちに待ったパーティーです。周南市文化会館に県内6クラブ、福岡県、島根県から参加者50人が集い開催することができました。皆、再会をととても喜んでいました。

この行事は、「スクエアダンスの醍醐味を堪能する・マナーの徹底・ダンサーの交流・新人コーラー・キューアの育成」という主旨を掲げて山口県SD連盟が主催しています。プログラムには30分の体験会を行い、4名の体験者がありました。うち2名は、今ビギナー受講中です。



前日までの雨が、開催日当日はカラリと晴れて、換気のために窓を開放していましたが、とても気持ちが良かったです。1チップごとに手の消毒をし、コーラー台にはパーティションを設置、ダンサーはマスク着用、休憩を長めに取りおしゃべりは少な目。いつもとはちょっと違うな、と思いましたが、やはりスクエアダンスは最高。

ダンスは久しぶりなので、忘れていたものもありました。笑ってごまかしたり、頭をかいたり、リードされたり、お互いを励ましながらベーシックからアドバンス・ラウンドダンス・カントリーダンスまで、ぜいたくな時間を過ごしました。いろんなコーラー・キューアの発音などに戸惑いながら、パーティーを経験することの大切さを再確認しました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。

2022年の初夢は、みなさんとあちこちのパーティーで出会い、楽しく歓談している風景でした。

クラブ自己紹介 パート3

クラブ自己紹介の続編です。新型コロナウイルスのニュースを聞かない日がないなか、しっかり対策をして例会を再開しておられることと思います。がんばりましょう。(掲載順不同)

☆ アステール ナイン スクエアーズ (アステール) ☆

広島県広島市中区 1991年(平成3年)10月設立 会員数31名

例会：毎週木曜日 午後6:00～20:40 会場：JMSアステールプラザ6階大練習室



当クラブは、設立当初からアステールプラザを使用させていただいており、その施設名の一部である「あすてーる」とスクエアダンスにはコーラーとダンサーの最低9人が必要であることから、ダンサーの投票でこの名前になりました。クラブバッジは、添付のとおりです。



発足して30年が経とうとしています。SD (MSとPlus) とRDを楽しく踊っています。例会にはどなたも歓迎です。いつでも遊びにいらしてください。

原井耕治

☆ 下関スクエア・ラウンドダンス愛好会 (関門スクエアーズ) ☆

山口県下関市 1996年(平成8年)9月設立 会員数11名

例会：月4回 土曜日 午前9:30～12:00 会場：川中公民館分館



下関は本州の西端で、九州との結節点です。源平合戦や幕末維新の挙兵等、歴史の節々で登場する町です。また、5月の海峡まつり、8月の花火大会、馬関まつり、11月の海峡マラソン等のイベントも予定されています。

月2回、北九州SDCから中川コーラーが来てくれていますので、会員以外の方も参加しています。他の2回は小池さんがラウンドダンスを教えてください。

藤川真琴



☆ さぬきドリームスクエアーズ (さぬきドリーム) ☆

香川県高松市 2015年(平成27年)2月設立 会員数13名

例会：毎週土曜日 午前13:00～15:00およびほぼ毎週木曜日 13:00～15:00 (4月から当分の間は10:00～12:00) 会場：高松市牟礼コミュニティセンター



仕事のリタイヤを機に地元の地域で立ち上げました。設立者が育成した小麦の品種名「さぬきの夢」にちなんで名付けたクラブ名です。クラブバッジにも小麦をあしらいました。

牟礼町は高松市の東端の町です。那須与一が扇の的を射抜いた源平屋島の古戦場や四国霊場85番札所八栗寺、イサム・ノグチ庭園美術館など見どころいっぱい。最上質な花崗岩「庵治石」の産地としても有名です。

会員のほとんどが初心者で、メインストリームを中心にカントリーダンスも交えて例会を楽しんでいます。コロナが落ち着き、再び近隣の倶楽部の皆さんと気兼ねなく交流できる日を待ち望みます。

多田伸司



八栗寺



与一くん



石の民俗資料館

☆ 岡山マスカットスクエアダンスクラブ(マスカット) ☆

岡山県岡山市北区下伊福西町 2004年2月(S協申請2008年4月)設立 会員数15名
例会：毎週木曜日 午後7:00～9:00 第1・第3木曜日 午前10:00～12:00



会場：岡山市立岡西(こうざい)公民館

晴れの国・岡山といえば果物。果物王国岡山で真っ先に挙がるのがマスカット。そんなみんなに親しまれるクラブを目指して名付けました。

私のお薦めは吉備路です。岡山市から総社市にかけての吉備路自転車道沿いには、多くの古墳や寺社があり、とりわけ国分寺五重塔と造山古墳は一見の価値があります。いにしえへのいざない。



ビギナー講習会の時期は決めていません。いつでも入会OK。
夜の参加が無理な方は午前の部にぜひどうぞ。 湯浅英一

☆ 松山スクエアダンスクラブ(坊っちゃんファミリー) ☆

愛媛県松山市東石井 1985年7月設立 会員数27名
例会：毎週水曜日 19:15～21:25 会場：石井公民館



松山で有名なものの一つに、夏目漱石の小説『坊っちゃん』があります。そして現在、松山市内を走っている路面電車『坊っちゃん列車』があります。松山SDCが創立した当時は、まだ『坊っちゃん列車』が復活していませんでしたが、復活を見越して、バッジのデザインは『坊っちゃん列車』で愛称は夏目漱石から『坊っちゃん』をいただきました。そんなわけでクラブバッジは正式名称ではなく、愛称の『坊っちゃんファミリー』となっています。

松山の有名なものはたくさんありますが、『松山城』は松山のほとんどの地域から望めますので、『道後温泉』の夜景と松山のソウルフードを紹介します。

『道後温泉』は現在耐震工事中なので、少し前の夜景を紹介。夜景は正面から撮るのではなく、正面から左に回って左後ろからの撮影がお勧めです。

次に、松山ならではの甘～い鍋焼きうどんです。よく似たお店もありますが、私のお勧めは『あさひ』です。



松山へお越しの際は、『あさひ』で鍋焼きうどんを食べて、『道後温泉』に入って、水曜の夜は松山SDCの例会でお待ちしています。 上田 彰

☆ アーリーバードスクエアーズ広島(アーリーバード) ☆

広島県広島市安佐南区 1997年(平成9年)2月設立 会員数49名
例会：毎週土曜日 13:00～17:00 会場：広島市安佐南区民文化センター



ダンス：Basic～MS 必要品：上履き・マスク

創立時、メインコーラーの都合のつく曜日が土曜日に限定されており、例会会場である安佐南区民文化センターで朝9:00～12:00(月2回)しか確保できませんでした。朝の例会に不安をいだきつつ例会をスタートさせたのです。例会中にクラブ名を募集したところ「主婦は9:00からの例会に出るためには早起きして家庭の仕事を済ませてから例会に出ます。だから早起きの人を意味するEarly Birdにしては？」の意見からクラブ名をアーリーバードスクエアーズ広島となりました。

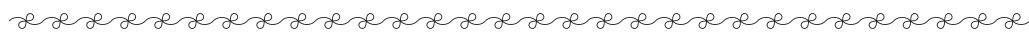
バッジの名前表記は「英語より漢字の方が判読しやすいので漢字にして！」の意見を採用。また、ダンス中に他のダンサーと接触してもトラブルになりにくいように形状は丸形にしました。

広島市安佐南区にも神社仏閣が多くあり、その一つに緑井権現山にある「毘沙門天」があります。須彌山(しゅみせん)の中腹におられて仏法をお守りになる四天王の一人で「多聞天」ともいい、北方の守護神です。現在の毘沙門天堂は1065年頃、現在地に修業僧教尊が行基菩薩の作

といわれる毘沙門尊像を安置したのが始まりだそうです。ぜひお参りしては如何ですか？

さらに広島市安佐動物公園、交通科学博物館（ヌマジ交通ミュージアム）など、安佐南区も見どころ満載です。

例会会場が変更される場合もありますので、事前に連絡して頂きますよう宜しくお願い致します。
荒木義昭



第34回中四国統括支部スクエアダンス講習会(四国地区2nd) 開催中止のお知らせ

- 主 旨 レクリエーション活動としてのスクエアダンスのあり方を検討し、指導者、ダンサーとして個々の資質の向上をはかり、スクエアダンスの健全な普及、発展に寄与する。
- 主 催 日本フォークダンス連盟香川県支部
- 共 催 一般社団法人日本スクエアダンス協会中四国統括支部
- 主 管 香川県スクエアダンス連絡協議会

中四国統括支部SD講習会(四国地区) Part2を2022年1月23日(日)に開催予定でしたがコロナウィルス感染症の第6波の影響により開催困難と判断いたしました。2回分割で講習会開催を予定していましたが2021年度の中四国統括支部講習会(四国地区)講習会は1回で終了とします。また発行している検定記録票は1日となっても有効であることを併せてお伝えいたします。
中四国統括支部長

2022年中四国統括支部第1回ライセンスホルダー研修会 開催中止のお知らせ

- ◇ 目 的 一般社団法人日本スクエアダンス協会実技指導者ライセンスの保持者を対象の研修会とし、ライセンス保持者の資質向上とスキルアップを目的として開催する
- ◇ 主 催 日本スクエアダンス協会中四国統括支部
- ◇ 主 管 日本スクエアダンス協会中四国統括支部 ライセンス委員会

2022年2月23日に広島市で開催予定にしていた「中四国統括支部ホルダー研修会」ですが広島県における異常なまでの感染状況を踏まえ中止となりましたのでお知らせします。

中四国統括支部長

第35回中四国統括支部スクエアダンスジャンボリー 開催延期のお知らせ

- 主 催 日本スクエアダンス協会中四国統括支部
- 主 管 山口県スクエアダンス連盟

4月16日(土)～17日(日)に山口県山口市湯田温泉 ホテルかめ福で開催予定にしていた「中四国統括支部スクエアダンスジャンボリー」は、新型コロナウイルス感染症の影響により従来のような企画立案が困難と思われるため、去る11月3日の総務委員会において延期することにいたしました。現在、2023年4月15日(土)～16日(日)の予定で調整しています。